



新潟工場におけるメチルアミン生産装置更新について

 三菱ガス化学株式会社

2015年6月11日

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：倉井 敏磨 以下、当社）は、新潟工場におけるメチルアミン生産装置の更新について、下記の通り決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 背景

当社は1966年以来、新潟工場（新潟県新潟市）においてメチルアミンの生産を継続してまいりました。現在の年間生産能力は44千トンです。国内需要が安定して推移している中、近年では生産装置の老朽化対策が課題となっております。

2. メチルアミン装置の更新について

上記背景のもと、国内唯一のメチルアミン製造会社である当社は安定供給体制の維持、強化のため、メチルアミン生産装置を更新いたします。なお、既設のメチルアミン生産装置は、新装置の営業運転開始に伴い休止いたします。

新装置の年間生産能力は40千トン。2016年5月末に完工、7月に営業運転開始予定です。

3. 今後のメチルアミン及び誘導品事業について

生産装置更新により、メチルアミン及び誘導品の安定供給体制を強固なものとし、かつ今後はメチルアミン誘導品の新たな製品展開を推進し、新潟工場におけるメチルアミン系事業の一層の充実を図ってまいります。

以上

〈本件に関するお問い合わせ先〉

広報IR部 TEL：03-3283-5041